

広島サミット 問われるG7



外交

Vol. 78
Mar./Apr. 2023

今月の表紙

平和の祈りに包まれる広島。核兵器使用リスクがかつてない高まりを見せる中、G7は難しい対処を迫られる (UPI / アフロ)

メッセージ◎岸田文雄 (内閣総理大臣)

「法の支配」に基づく国際秩序を守り抜く

座談会◎兼原信克 (同志社大学) ×菅野幹雄 (日本経済新聞) ×田所昌幸 (国際大学)

「西側の結束」を超えて——G7広島サミットにおける価値の「再生と共有」

インタビュー ウクライナとG7の連帯を示すとき セルギー・コルスンスキー (駐日ウクライナ大使)

ヨーロッパから見たインド太平洋戦略の深化と日欧協力 エバ・ペイシヨバ (ブリュッセル自由大学)

核をめぐる抑止と軍縮をどう考えるか 西田充 (長崎大学)

逆回転するグローバル経済 伊藤さゆり (ニッセイ基礎研究所)

激動の国際エネルギー情勢とG7サミットの課題 小山堅 (日本エネルギー経済研究所)

インド「グローバル・サウス」外交の展開 溜和敏 (中央大学)

食糧問題をめぐるグローバル・ガバナンスとG7 井堂有子 (日本国際問題研究所)

インド太平洋へ外交シフトG7で連携深まる日本・カナダ関係 イアン・マッケイ (駐日カナダ大使)

日加関係「新しい章」への進化 山野内勘二 (駐カナダ日本大使)

TREND
2023

100 94 90 84 78 72

中国・進む集権化とどう向き合うか 加茂貞樹 (慶應義塾大学)

トルコ・シリア地震 なぜ被害は拡大したか 三木幸治 (毎日新聞)

最右派政権発足で行き詰まるイスラエルの対外政策 辻田俊哉 (関西外国語大学)

サウジ・イラン関係正常化の背景 近藤重人 (中東研究センター)

盛り返すラテンアメリカ左派政権 村上勇介 (京都大学)

独・シヨルツ首相 レオパルド2戦車供与をめぐる苦悩 伊藤嘉彦 (拓殖大学)

FOCUS
冷戦終結
危機と矛盾の30年

142 134 124 116 106

「危機の三〇年」における国際秩序の変遷 細谷雄一 (慶應義塾大学)

冷戦後アメリカ外交の過信と無気力 島村直幸 (杏林大学)

ドイツ外交「ポスト冷戦」時代の終焉か 板橋拓巳 (東京大学)

「冷戦後」中国の脅威認識 益尾知佐子 (九州大学)

「失われた30年」の中の日本 山口航 (帝京大学)

連載

154 150 133 25

外務省だより

Information

ブックレビュー 小川浩之 (東京大学)

いまを読む5冊 笠井亮平 (岐阜女子大学)

161 158 156

新刊案内

英文目次

IN&OUT